

■ 路線バスの利便性向上について

利便性向上の取り組み	目的	期待する効果	平成29年度検討状況	平成30年度以降の予定
新バス運行情報提供システム	<p>(1) リアルタイムで正確な走行位置やダイヤの情報を提供することで、利用者の不安(※)を取り除き、新規利用者の増加を図る。併せてバス事業者の運行管理業務の効率化・高度化により、サービス向上を図る</p> <p>※ 路線バスは道路事情等によりダイヤ通りの運行が難しく、「いつ到着するか分からない」ことが、利用者の不満や利用の伸び悩みの原因となっている</p>	<p>(1) スマートフォン・路上表示器でリアルタイム運行情報の提供 ※ 利用者が走行状況を確認できることで、不満の解消や新規利用者の獲得が期待できる</p> <p>(2) バス事業者の運行管理業務の効率化・高度化 ※ 忘れ物対応の迅速化、運行情報の問い合わせに対する対応、事故等異常発生時の迅速な運行指示が可能となる</p>	<p>(1) 他地域におけるシステム概要および運用状況等を調査 ア モバイルクリエイト(BUSit/広島電鉄等) イ ユニートランド(MOKUIK/十勝バス等)</p> <p>(2) 調査結果 ア BUSit ①車両ごとに待ち時間の情報提供が可能 ②イベント・災害などの情報発信が可能 ③バス停にNFCタグやQRコードを設置し読み取ることによって検索を容易にしている ④車いす対応など、車両情報の提供が可能 等 イ MOKUIK ①路線ごとに運行状況の情報提供が可能 ②導入・運用経費が安価 等</p>	<p>(1) 国補助事業採択に向けた要望活動 ※ 中海・宍道湖・大山圏域での広域的な導入についても検討</p> <p>(2) 事業推進体制を調整・構築する</p> <p>(3) 導入に向け、必要な機能の洗い出し等、仕様を検討する</p>
交通ICカード	<p>(1) 交通ICカードを導入し、公共交通の利用促進及び市民、観光客、ビジネス客の利便性向上を図る</p>	<p>(1) 市民や国内外の観光客、ビジネス客の利便性向上 ※ 平成28年12月からJR山陰線(出雲市～伯耆大山間)に導入された「ICOCA」や「SUICA」等、いわゆる「10(テン)カード」との互換性を有するICカードの導入を前提とする</p> <p>(2) 乗降データの活用による運行計画や運行管理の実施 等</p>	<p>(1) 他地域における交通ICカードの調査 ①西日本鉄道nimoca.(10カード) ②JR西日本 ICOCA (10カード) ③広島電鉄 PASY (10カードの片利用)</p> <p>(2) 調査結果 ①詳細は、6ページを参照 ②現在、IC車載器の一部部品の更新時期であり、機器調達ができない</p>	<p>(1) 導入コストやランニングコストができるだけ安価で、かつ利便性を損なわないシステムの研究</p> <p>(2) 中海・宍道湖・大山圏域での広域的な導入についても検討 ①事業推進体制の調整・構築 ②導入に向けた仕様の検討</p>
一畑バス・市営バス共通定期	<p>(1) 一畑バス・市営バスの定期券を共通利用できるようにすることで、利便性を向上させ、利用者数の増加を図る</p>	<p>(1) 待ち時間の短縮による利便性の向上</p> <p>(2) 利便性向上に伴う利用者数の増加</p>	<p>(1) 導入に向け課題を整理した。 ア バス事業者、国土交通省からヒアリング実施</p> <p>(2) 調査結果 実現のためには、以下の2点が課題である</p> <p>①共通定期の発行は、料金・経由地が同一の区間に限られること ※ 現在は、各事業者の料金表は異なっており、「古志原～県民会館前」「松江駅～菅田庵入口(ただし市営バスは法古ループのみ該当)」の2区間のみ料金・経由地が一致している。 ※ ただし、同一料金のエリアを設ける「エリア運賃」を導入すれば、経路が一致しなくてもエリア内であれば定期券の共通利用が可能となる。</p> <p>(3) ②定期券売り上げの配分方法が明確であることが必要 ※ 独占禁止法に抵触しないよう、乗降調査の結果に基づく実乗客数による配分など実際の利用状況に基づく客観的な方法・基準により配分しなければならない ※ ICカードを導入すれば、乗降や売り上げ等のデータが取得できるため、最も簡便な解決策であるが、現在、IC車載器の一部部品の更新時期であり、機器調達ができないため、別の方法を研究する必要がある</p>	<p>(1) 現行路線での先行導入について関連法規を含め研究を進める ※ 売り上げの配分方法について、料金が認可制となっていることも踏まえ、定期の実利用者数ではなく、該当の系統の利用者数によるなど簡便な方法が取れないか国土交通省とも協議し、必要があれば特区申請など市の実情に合わせた運用ができるよう要望を行う</p>